我が家のアイドル

石原莉音(りおん)ちゃん(2歳)
(中　町)

歌やダンスが大好きな
りぃちゃんです。
(ママより)

古川芽依(めい)ちゃん(2歳)
(南　町)

歌が大好きな〝めい〟ちゃん
です。
(ママより)

このコーナーへ載せるイラストをお待ちしています。どしどし応募してください。

- **サイズ**　はがき大
- **応募先**　役場総務課

故郷

FURUSATOを想う

東京かがみいし会のみなさんに、
ふるさとの思い出話や、
東京かがみいし会について
話していただくコーナーです。

東京かがみいし会

今泉貞治(さだはる)さん(東京都)

(鏡田区出身)

毎日、豪雪の被害が報道され故郷は大丈夫かと案じられる昨今です。

私は9人兄姉の8番目に生まれ、大家族の中で育ちました。父、庄吉(元、村議)は厳格な人で、中学2年の時、胃ガンで亡くなりましたが威厳があり、口答えは一切できませんでした。(※私は父親そっくりだと近所の人は云うが?!)

小学校1年の時、終戦となり食糧難と物資不足の配給制度、母は育ち盛りの子どもを抱え、その切り盛りは大変だったようです。学校の給食は、脱脂粉乳のミルク(進駐軍のバターの粕)アルミの缶一杯。不味かったね。飽食時代の今とは天と地。吹雪の中、粗末なゴムの短靴を履いて1里もある道を6年間通学して無欠席の皆勤賞を卒業の折り頂きました。これは私の誇れる勲章です。そしてふるさとの風土と環境が私に忍耐力と根性を身につけてくれたのだと思います。

前回、飯坂温泉で同級会が開かれ、再会をよろこび、四方山話に花が咲き、時が経つのも忘れ楽しい一日を過ごしました。宴会で恒例のカラオケの時間となり、一人が井沢八郎の「ああ上野駅」を歌いだすと、アレヨ!アレヨ!と云う間に大勢が舞台に駆け上がり大合唱となったのです。歌と自分の人生の歩みが重なり熱いものがこみ上げてきたんでしょうか!(この歌の記念碑は上野駅の南口に建ってあります)

私がふるさとを離れたのは、安積高校を卒業し、明治大学に進学した安保闘争の頃でした。祖父の又治郎(元、村議)が学問は大事であると学資を苦しい中から出してくれました。今でもその感謝の念を忘れず遺影に手を合わせております。

大学卒業と同時に祖父は亡くなり、私は東京いすゞ自動車(株)に入社しました。営業と人事畑を歩き37年間勤務し定年退職いたしました。退職後、いろいろとやりたい事がありましたが、まず一番の念願は国のため、郷土のためガタルカナルの「戦没地の土」を郷土に持ちかえり、西光寺住職のお経で、兄弟一同集まり、母の眠る墓地に埋葬したことは、何よりの供養であったと思っております。国の為殉じた忠義の兄の心情を大切にしてこれからも頑張って行きたいと思います。

東京かがみいし会には、町長はじめ町会議員、町関係の方々がご出席され大変お世話になっております。また、ふるさとの交流も図られ有意義な会になっておりますこと心から感謝いたします。

◆私の好きな歌

たかき屋に登りて見れば煙立つ民の竈は賑ひにけり

仁徳天皇